

殿山第二小だより

令和 3年 9月15日 第18号

枚方市立殿山第二小学校

TEL:050-7102-9044

発行責任者 校長 山本 容子



よく学び
よく遊び
その3



新型コロナウイルス感染拡大のために、緊急事態宣言が9月末日まで延長されることになりました。引き続き、家庭と学校との学びをつなげるために、登校を控えるご家庭にオンライン授業を継続しています。

学校では、今できることを精一杯やりきっていこうと教職員気持ちを合わせて日々実践を続けているところですが、すすめる中で、子どもたちからの前向きな言葉や行動に接し、「子どもたちのためにがんばろう！」と元気をもらっているというのも確かなことです。

さて、第75回運動会を10月16日(土)に延期をさせていただくことになりました。ご家庭での予定もあったことと思いますが、学校の急な判断となりましたこと申し訳ございません。どうぞご了承いただきますようお願いいたします。

「運動会」開催について、私の想いをオリンピックのことを例にして伝えさせていただきます。

今年の夏には、日本でオリンピック・パラリンピックが開催されました。テレビ観戦で選手の活躍を視聴されたことと思います。目標通りの結果を残せた選手。金メダル候補と周囲の期待を背負って出場したものの、予想外の悪い結果となってしまった選手。嬉し涙、悔し涙。選手の様々な感情表現を視聴しました。勝負の結果だけではなく、出場した選手の表情や声をきくことで、多くの感動を得ることができたのではないのでしょうか。また、そこから学ぶことも多くありました。

通常であれば、4年毎にオリンピックが開かれます。オリンピックを目指す選手は、選考会や本番の試合に、いかに自分の力を発揮するか、トレーニング計画を綿密に立てながら、体力面・技術面、そして、精神状態・自身の感覚を研ぎ澄ましていきます。今大会は、一年延期となり、これらの調整は、とても難しいことだったと思います。努力が報われた人、報われなかった人。その胸中は計り知れません。

では、報われなかった努力は、無駄なことであったと思いますか。いいえ、長い人生において、目標に向かって努力した実績は、他の物事にも通じていく「力」です。自身が体験し汗を流した努力は、人生の中でいろいろな花を咲かせてくれるものと思います。

「運動会」は、学校全体がこの日を目標に取り組みをすすめます。ここ一番に、自分の力を発揮する貴重な体験ができる場であると思います。人は、周囲からの応援があれば思いのほか、力を発揮することができます。また、友だちの頑張る姿を見て自分もがんばってみよう。という気持ちが芽生えます。

今年も新型コロナウイルス感染拡大のため、二部制、走競技のみの運動会ですが、10月16日(土)は、殿山第二小学校420名の児童が、自身が出場する走競技に集中して走りきってほしいと願っています。学校全体が、短期集中力を発揮し、一人ひとりが、自分の出せる力を“ここ一番”に出し切る経験を積んでいってほしいと思います。成功もあり、失敗もあります。「今、できることを精一杯やりきる。」ということに大きな意義があると確信しています。

お 願 い 本校のホームページブログに9月8日午前7時43分にUPさせていただきました「(別紙)枚方市立小中学校における新型コロナウイルス感染症の陽性判明時の対応について」の一文に、「緊急事態宣言解除後は、陽性者の所属する学級を閉鎖します。」旨、書かれています。

この変更により、陽性者がでたクラスが特定されることとなります。コロナ感染は、もはや、どこでも誰でも感染しうる状況です。どうぞ、自分事と考えて、陽性者を詮索するようなやりとりや偏見・誹謗中傷につながる言動は厳に慎みたいと思います。

学校では、引き続き感染状況に関する個人情報の保護及び児童への人権意識を高める指導に努めていきたいと考えています。ご家庭におかれましては人にやさしい

“との二校区”の醸成にご理解・ご支援をいただきますようお願いいたします。

PCサイト(タブレット):
ブログQRコード

